

平成28年度

ライフプランセミナー を開催しました

～充実したセカンドライフと家庭経済について～

平成28年度ライフプランセミナーを、8月24日「ふれあいパークみの」、8月25日「ホテルマリンパレスさぬき」において開催し、約100名の組合員とその配偶者の方々にご参加いただきました。

今回のセミナーでは、退職を比較的近くに控えた50歳代の組合員とその配偶者を対象に、組合員とご家族が生涯にわたり充実した生活を送れるよう、退職後の生活へのスムーズな移行、年金制度の概略、退職後の生活に対する不安の解消、退職後の家庭経済計画づくりについて各講師より講演がありました。

セミナーの内容

- 「ライフプラン総論」～充実したセカンドライフのために～
- 年金の概略と年金額の試算について
- 「定年までに考えたい家庭経済」について ～マイナス金利に負けないライフプランと資産管理～
- タブレットで実践！ ライフプランステーションの活用
ライフプランシミュレーションの作成



(講師：元井昌枝氏)



(講師：木田 登氏)



(セミナー風景)

参加された組合員の方からいただいたご意見、ご感想

- 人生を振り返るよい機会となりました。
- 夫婦で参加しました。ライフプランについて共通の理解が得られ、大変参考になりました。
- 将来設計を立てる上で、大変参考になるセミナーでした。
- 午前・午後共に大変興味深い内容で参考になりました。
- ライフプランセミナーは、50歳代前半の人にもっと参加してもらおうとよい。
- 頭で理解していても実際現実が近づくと不安があり、セミナーに参加して少し理解出来たと思います。
- どの講座も、大変分かりやすく参考になりました。ライフプランを早くから作ることの意義や、もっと早くからライフプランを立てて準備に備えるといった声をもっと周知すべき。
- このようなセミナーは退職前10年位に受講し、リタイア後の対応が取れるようにするのが望ましい。
- 退職前にならなければ考えない人が多いと思うが、今思えば50歳になったら参加すべきであったと思う。

保険福祉課福祉係より

今回のアンケートで、「50歳前半か、40歳後半からライフプランを考えるべきであった。」というご意見が多く寄せられました。出席者は、57歳以上が7割を占め、「退職まで時間がまだあるものの、もう少し前から準備しなければならないこともあるので、セミナーへの参加年齢の引き下げの検討を」との声もありました。こう言った組合員の声に応じて行けるよう、来年度のセミナー開催を検討いたします。